

令和7年1月17日

第2回総合計画

審議会 資料6

**芦屋市**  
**大学生アンケート調査**  
**報告書**

2025年1月



## 《 目 次 》

I. 調査の目的と概要.....	1
1. 調査の目的 .....	1
2. 調査設計.....	1
(1) 実施時期 .....	1
(2) 対象者 .....	1
(3) 回答方法・回答者数.....	1
(4) 留意事項 .....	2
II. アンケート調査結果 .....	3
1. 回答者属性.....	3
(1) 大学 .....	3
(2) 学年 .....	3
(3) 性別 .....	4
(4) 今の住まい .....	5
(5) これまでに一番長く住んだ場所.....	6
(6) 住まいの遍歴 .....	8
2. 芦屋市についての質問.....	9
(1) 芦屋市の認知度 .....	9
(2) 芦屋市在住者の居留意向 .....	10
(3) 芦屋市居住経験者の居留意向 .....	11
(4) 芦屋市居住未経験者の居留意向.....	12
(5) 「住みたくない・わからない」と回答した主な理由.....	13
(6) 大事だと思うこと.....	15
(7) 芦屋市のイメージ .....	16
3. 総合計画についての質問 .....	19
(1) 総合計画の認知度.....	19
(2) 芦屋市の「総合計画」（概要版）の表現について.....	20
(3) 芦屋市の「総合計画」（概要版）の内容把握について .....	20
(4) 芦屋市の「総合計画」（概要版）を読む必要性について.....	21
(5) どうすれば総合計画が身近なものになるか.....	22
4. 回答者についての質問.....	25
(1) 情報入手先.....	25
(2) 授業の感想 .....	27
(3) 市政情報 .....	28
(4) 市長だったらやってみたいこと、取り組んでみたいことなど.....	29
(5) 授業についての感想や意見 .....	32
III. 資料編.....	34

1. 当日の様子 .....	34
(1) 芦屋大学 .....	34
(2) 武庫川女子大学 .....	35
2. 回答数の推移 .....	36
3. 市長と大学生とのお話会の実施 .....	37
4. アンケート調査票.....	38
(1) 留学生以外向け .....	38
(2) 留学生向け .....	42

# I. 調査の目的と概要

## 1. 調査の目的

第5次総合計画（後期基本計画）（令和8年度（2026年度）～12年度（2030年度））の策定にあたり、芦屋市と包括連携協定を結ぶ大学に通う大学生を中心に、今後の居住意向や芦屋市のイメージ、総合計画の認知度などについて調査を実施し、若年世代の意見を計画策定に活かすことを目的とした。

## 2. 調査設計

### (1) 実施時期

令和6年（2024年）9月25日～令和6年（2024年）10月30日

### (2) 対象者

芦屋市と包括連携協定を結ぶ大学に通う大学生

### (3) 回答方法・回答者数

#### 【回答方法】

- ・ 芦屋大学及び武庫川女子大学では、総合計画や市政参画に関する講義を行った後、その講義に参加していた大学生に対して、アンケートフォームのQRコードを配布し、オンラインから回答を得た。
- ・ 神戸女学院大学では、学内メールにてアンケートフォームのURLを送信し、オンラインから回答を得た。
- ・ 各大学における詳細な調査の実施時期は以下の通りである。

図表 I-1 各大学における調査の実施時期

実施大学	実施時期
芦屋大学	<ul style="list-style-type: none"><li>● 9月25日（水） 13:10～13:40、13:50～14:20</li><li>● 10月4日（金） 14:50～15:20、15:30～16:00</li><li>● 10月7日（月） 14:50～15:20、15:30～16:00</li></ul>
武庫川女子大学	<ul style="list-style-type: none"><li>● 9月26日（木） 14:50～15:20</li><li>● 10月16日（水） 12:10～12:15</li><li>● 10月23日（水） 10:45～12:15</li></ul>
神戸女学院大学	9月下旬に学内メールにてアンケートフォームのURLを送信

## 【回答者数】

合計で 734 件の回答を得た。

各大学における対象者数及び回答者数は以下の通りである。

図表 I-2 各大学における調査の対象者数及び回答者数

実施大学	対象者数	回答者数	回答率
芦屋大学	770 名	335 名	43.5%
武庫川女子大学	430 名	341 名	79.3%
神戸女学院大学	2000 名	55 名	2.7%
その他	-	3 名	-

## (4) 留意事項

- ・クロス集計表では、「全体」における割合との比較により、以下のとおり網掛けを行っている。
  - ・全体の値よりも 10%以上高い： **0.0**
  - ・全体の値よりも 5%以上高い： **0.0**
  - ・全体の値よりも 5%以上低い： **0.0**
  - ・全体の値よりも 10%以上低い： **0.0**
- ・小数点第 2 位以下の四捨五入や無回答のクロス集計からの除外を行っているため、合計は必ずしも 100%と一致していない。

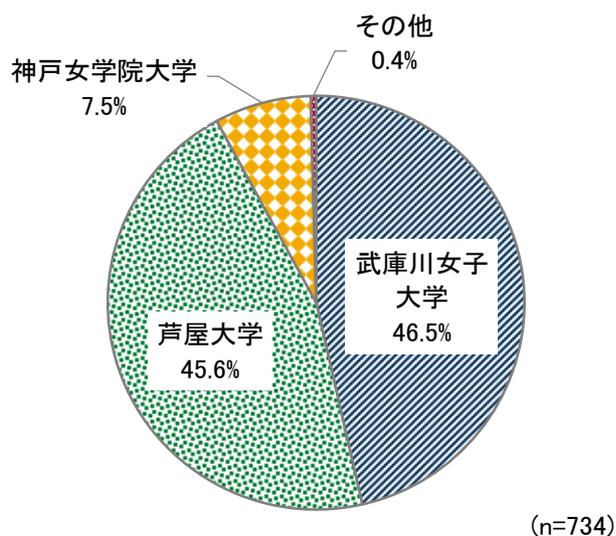
## II. アンケート調査結果

### 1. 回答者属性

#### (1) 大学

大学は、「武庫川女子大学」の割合が最も高く 46.5%となっている。次いで、「芦屋大学（45.6%）」、「神戸女学院大学（7.5%）」となっている。

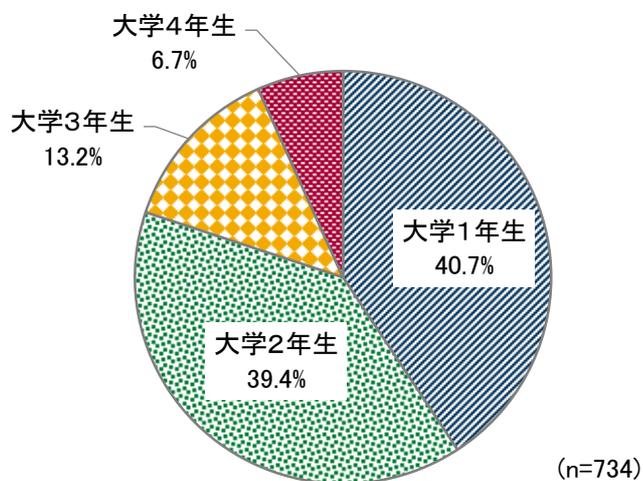
図表 II-1 大学



#### (2) 学年

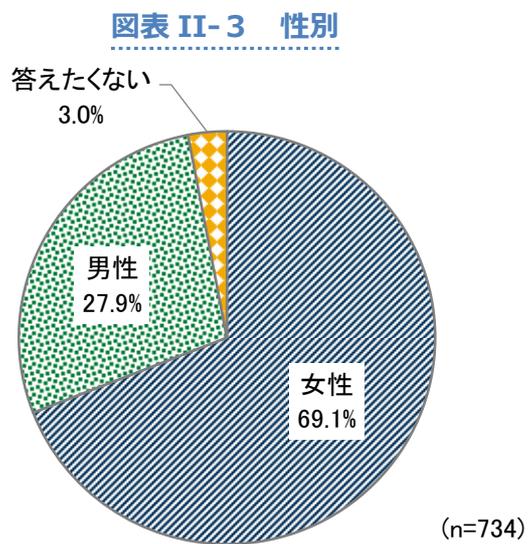
学年は、「大学1年生」の割合が最も高く 40.7%となっている。次いで、「大学2年生（39.4%）」、「大学3年生（13.2%）」、「大学4年生（6.7%）」となっている。

図表 II-2 学年



### (3) 性別

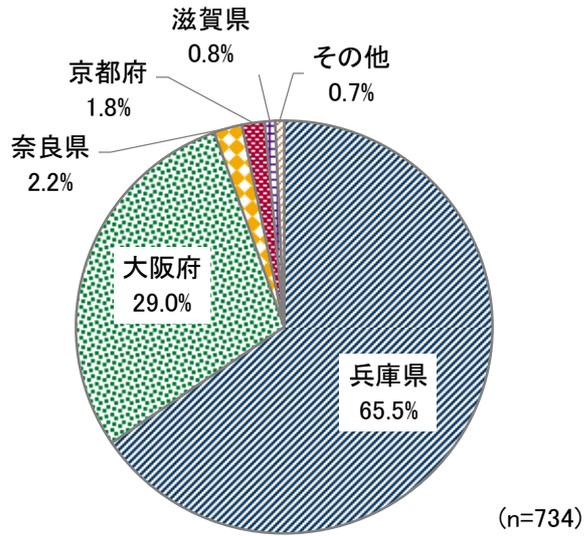
性別は、「女性」の割合が最も高く 69.1%となっている。次いで、「男性（27.9%）」、「答えたくない（3.0%）」となっている。



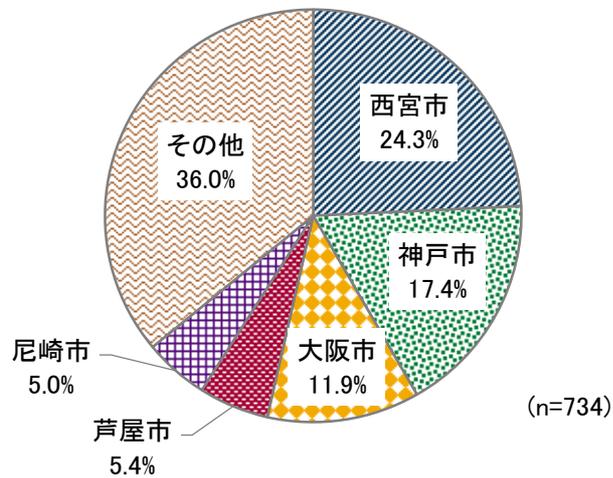
#### (4) 今の住まい

今の住まいについて都道府県別では、「兵庫県」の割合が最も高く 65.5%となっている。次いで、「大阪府（29.0%）」、「奈良県（2.2%）」となっている。市町村別では、「西宮市（24.3%）」、「神戸市（17.4%）」「大阪市（11.9%）」となっている。

図表 II-4 今の住まい  
【都道府県 Top5】



【市町村 Top5】

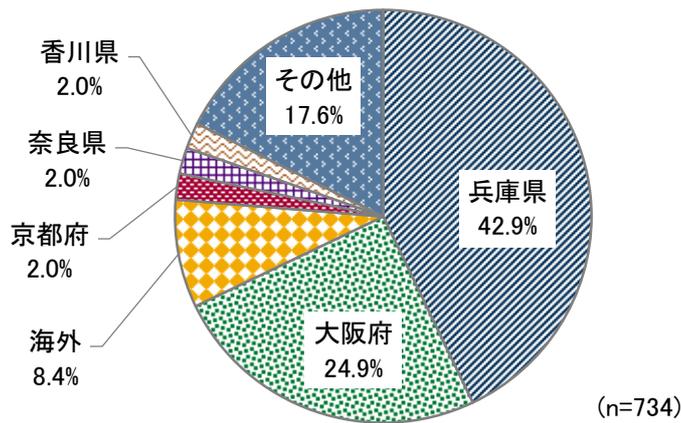


## (5) これまでに一番長く住んだ場所

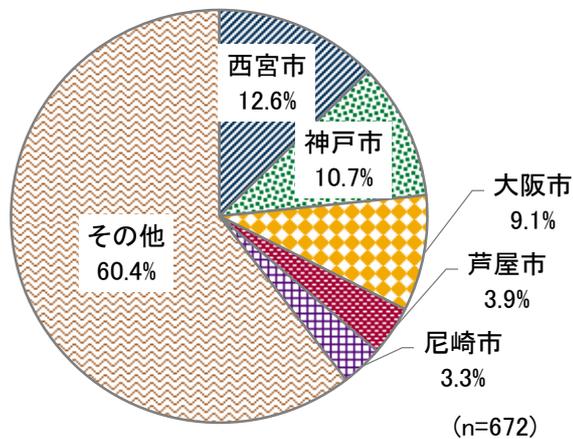
これまでに一番長く住んだ場所は、「兵庫県」の割合が最も高く42.9%となっている。次いで、「大阪府（24.9%）」、「海外（8.4%）」となっている。市町村別では、「西宮市（12.6%）」、「神戸市（10.7%）」、「大阪市（9.1%）」となっている。海外の内訳では、「ベトナム（37.1%）」、「バングラデシュ（19.4%）」、「中国（19.4%）」となっている。

図表 II-5 これまでに一番長く住んだ場所

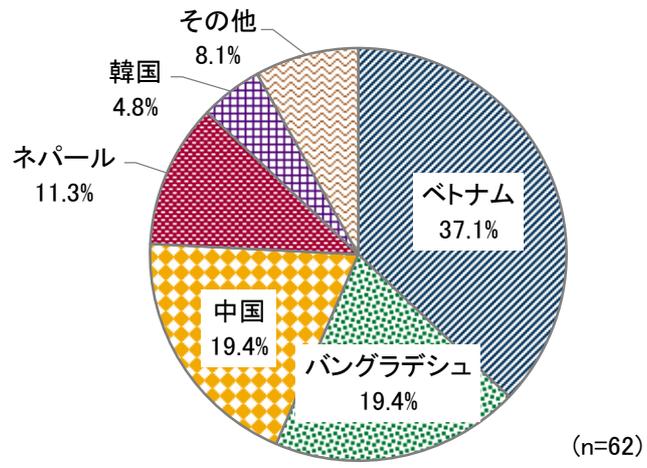
### 【都道府県 Top5】



### 【市町村 Top5】



【海外】



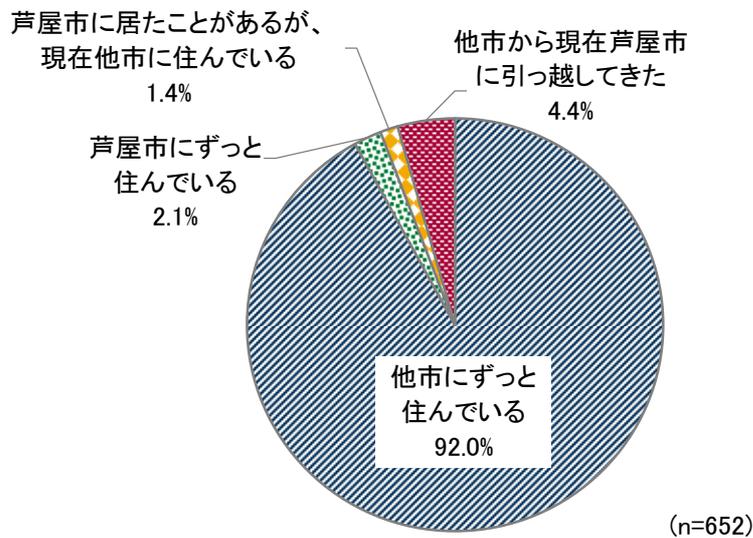
## (6) 住まいの遍歴

留学生以外の住まいの遍歴は、「他市にずっと住んでいる」の割合が最も高く 92.0%となっている。次いで、「他市から現在芦屋市に引っ越してきた（4.4%）」、「芦屋市にずっと住んでいる（2.1%）」となっている。

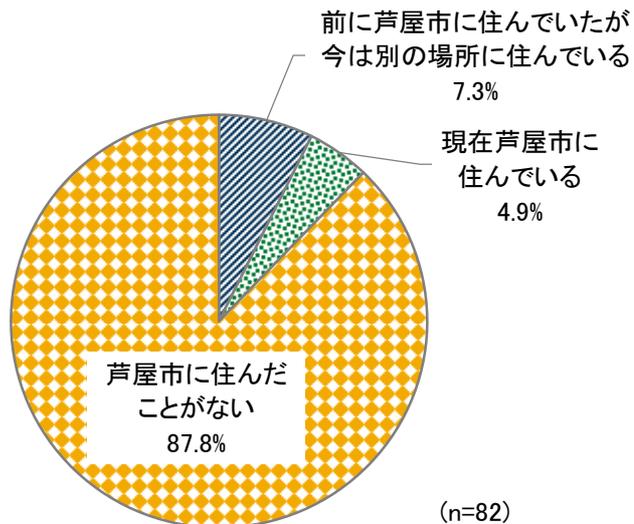
留学生の住まいの遍歴は、「芦屋市に住んだことがない」の割合が最も高く 87.8%となっている。次いで、「前に芦屋市に住んでいたが今は別の場所に住んでいる（7.3%）」、「現在芦屋市に住んでいる（4.9%）」となっている。

図表 II-6 住まいの遍歴

### 【留学生以外】



### 【留学生】



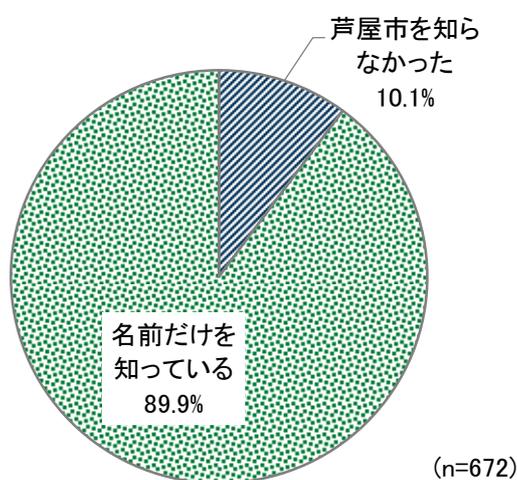
## 2. 芦屋市についての質問

### (1) 芦屋市の認知度

芦屋市に住んだことのない回答者（「住まいの遍歴」で留学生以外「他市にずっと住んでいる（600人）」、留学生「芦屋市に住んだことがない（72人）」とした回答者）の芦屋市の認知度は、「名前だけを知っている」の割合が最も高く 89.9%となっており、「芦屋市を知らなかった」が 10.1%となっている。

今の住まい別にみると、「尼崎市」で「芦屋市を知らなかった」の割合が、「神戸市」で「名前だけを知っている」の割合が全体よりも高くなっている。

図表 II-7 芦屋市の認知度



図表 II-8 芦屋市の認知度（今の住まい別）

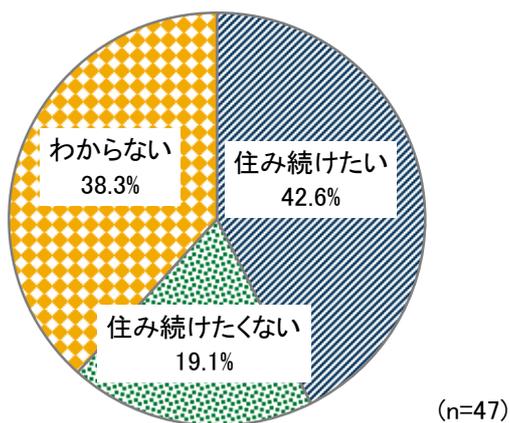
(上段：実数、下段：%)

		調査数	ら芦な屋か市つをた知	知名つ前てだいを
全体		672	68	604
		100.0	10.1	89.9
今の住まい	西宮市	169	17	152
		100.0	10.1	89.9
	神戸市	122	6	116
		100.0	4.9	95.1
	大阪市	82	8	74
	100.0	9.8	90.2	
尼崎市	36	6	30	
	100.0	16.7	83.3	

## (2) 芦屋市在住者の居留意向

芦屋市在住者（「住まいの遍歴」で留学生以外「芦屋市にずっと住んでいる（14人）」「他市から現在芦屋市に引っ越してきた（29人）」、留学生「現在芦屋市に住んでいる（4人）」とした回答者）の、今後の居留意向は、「住み続けたい」の割合が最も高く42.6%となっている。次いで、「わからない（38.3%）」、「住み続けたくない（19.1%）」となっている。

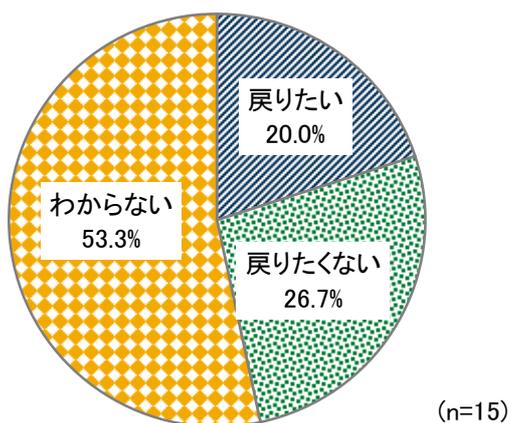
図表 II-9 芦屋市在住者の居留意向



### (3) 芦屋市居住経験者の居留意向

芦屋市居住経験者（「住まいの遍歴」で留学生以外「芦屋市に居たことがあるが、現在他市に住んでいる（9人）」、留学生「前に芦屋市に住んでいたが今は別の場所に住んでいる（6人）」とした回答者）の、今後の居留意向は、「わからない」の割合が最も高く53.3%となっている。次いで、「戻りたくない（26.7%）」、「戻りたい（20.0%）」となっている。

図表 II-10 芦屋市居住経験者の居留意向



図表 II-11 芦屋市居住経験者の居留意向（今の住まい別）

(上段：実数、下段：%)

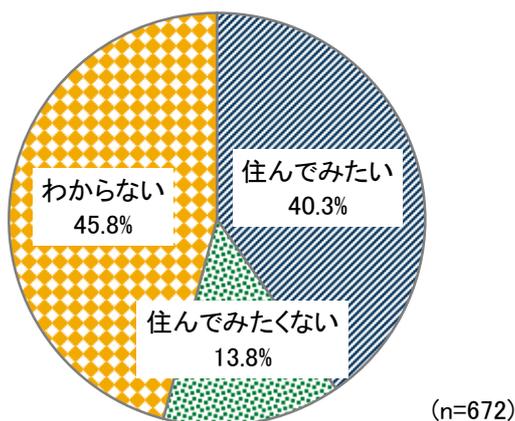
		調査数	戻りたい	戻りたくない	わからない
全体		15	3	4	8
		100.0	20.0	26.7	53.3
今の住まい	西宮市	4	2	0	2
		100.0	50.0	0.0	50.0
	神戸市	2	0	1	1
		100.0	0.0	50.0	50.0
	大阪市	5	1	1	3
	100.0	20.0	20.0	60.0	
尼崎市	1	0	1	0	
	100.0	0.0	100.0	0.0	

#### (4) 芦屋市居住未経験者の居留意向

芦屋市居住未経験者（「住まいの遍歴」で留学生以外「他市にずっと住んでいる（600人）」、留学生「芦屋市に住んだことがない（72人）」とした回答者）の、今後の居留意向は、「わからない」の割合が最も高く45.8%となっている。次いで、「住んでみたい（40.3%）」、「住んでみたくない（13.8%）」となっている。

今の住まい別にみると、「神戸市」で「住んでみたい」の割合が全体よりも高くなっている。

図表 II- 1 2 芦屋市居住未経験者の居留意向



図表 II- 1 3 芦屋市居住未経験者の居留意向（今の住まい別）

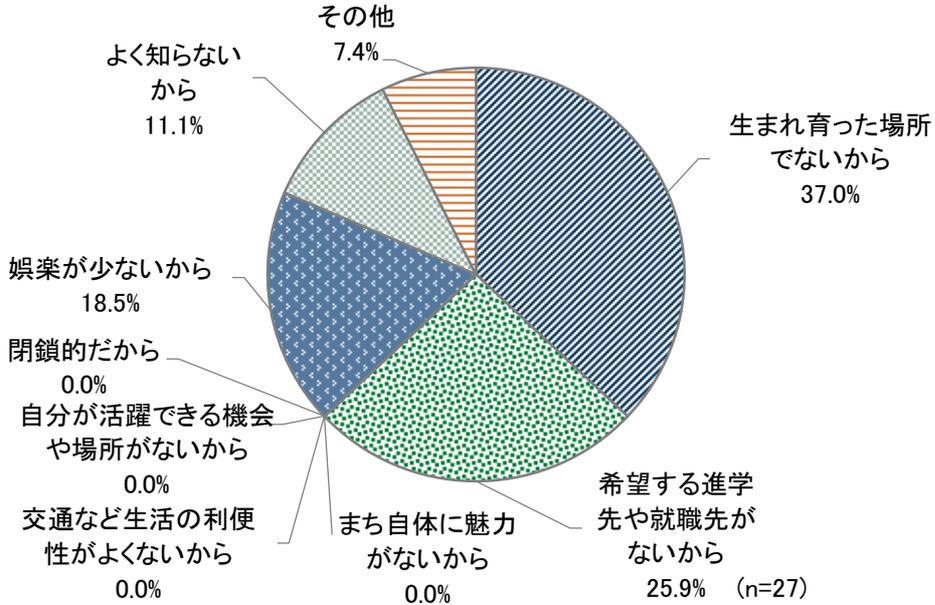
(上段：実数、下段：%)

		調査数	住んでみたい	住んでみたくない	わからない
全体		672	271	93	308
		100.0	40.3	13.8	45.8
今の住まい	西宮市	169	69	19	81
		100.0	40.8	11.2	47.9
	神戸市	122	64	13	45
		100.0	52.5	10.7	36.9
	大阪市	82	36	10	36
		100.0	43.9	12.2	43.9
	尼崎市	36	15	6	15
		100.0	41.7	16.7	41.7

### (5)「住みたくない・わからない」と回答した主な理由

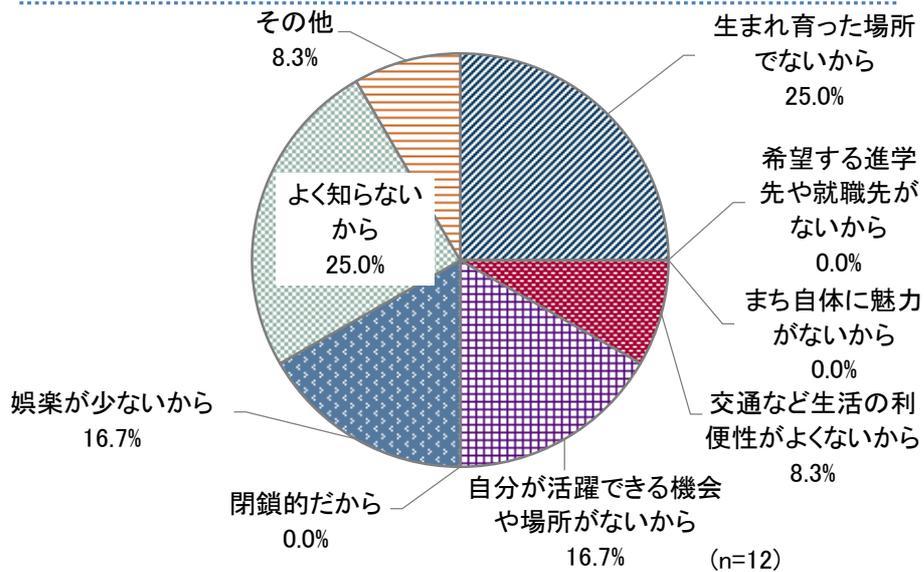
「在住者の居留意向」で「住み続けたくない／わからない」と回答した主な理由は、「生まれ育った場所でないから」の割合が最も高く 37.0%となっている。次いで、「希望する進学先や就職先がないから（25.9%）」、「娯楽が少ないから（18.5%）」となっている。

図表 II-14 「住み続けたくない／わからない」と回答した主な理由



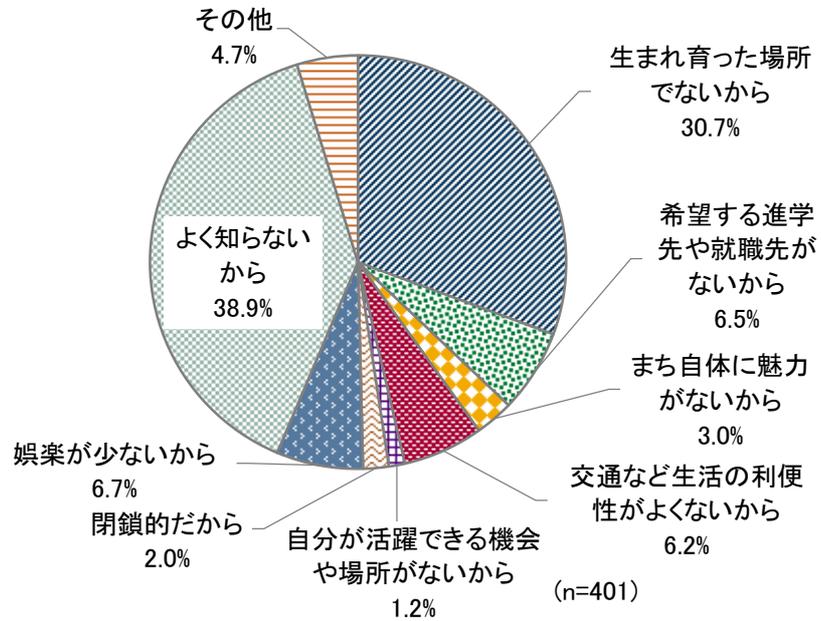
「居住経験者の居留意向」で「戻りたくない／わからない」と回答した主な理由は、「生まれ育った場所でないから」、「よく知らないから」の割合が最も高く 25.0%となっている。次いで、「自分が活躍できる機会や場所がないから」、「娯楽が少ないから」がともに 16.7%となっている。

図表 II-15 「戻りたくない／わからない」と回答した主な理由



「居住未経験者の居留意向」で「住んでみたくない／わからない」と回答した主な理由は、「よく知らないから」の割合が最も高く38.9%となっている。次いで、「生まれ育った場所でないから（30.7%）」、「娯楽が少ないから（6.7%）」となっている。

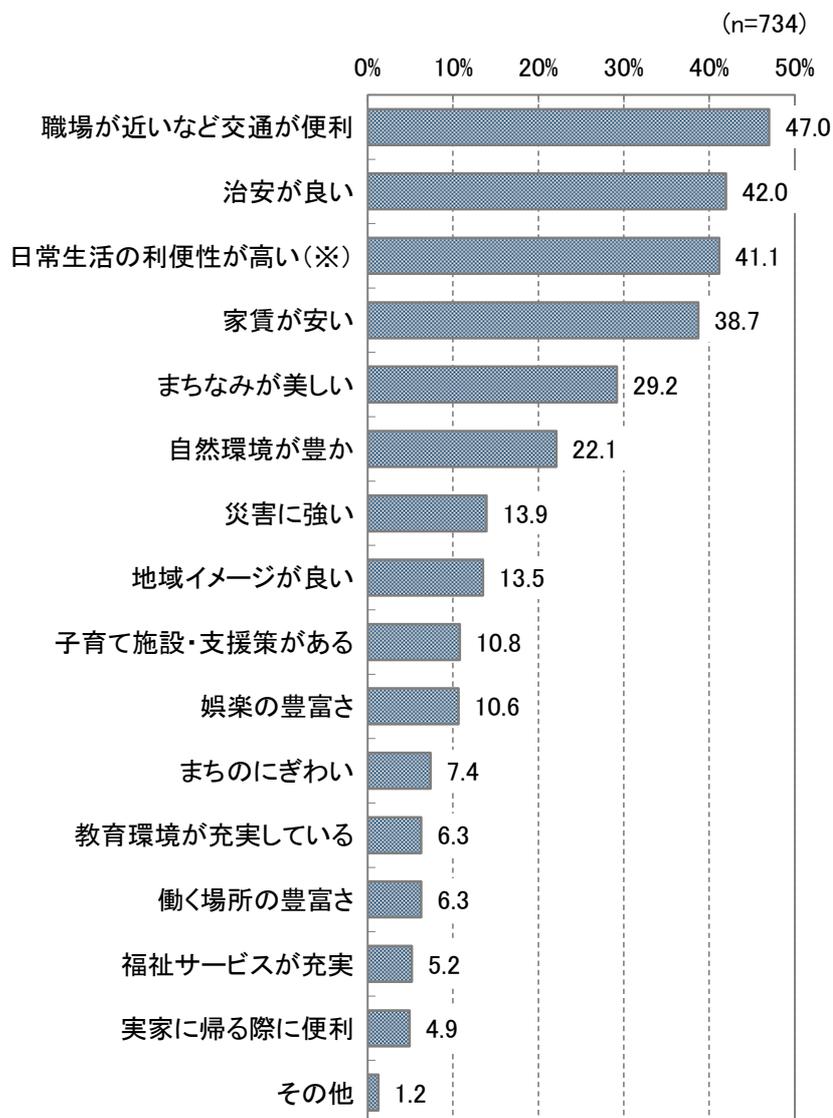
図表 II-16 「住んでみたくない／わからない」と回答した主な理由



## (6) 大事だと思うこと

将来、芦屋市を住む選択肢とするために、大事だと思うことは、「職場が近いなど交通が便利」の割合が最も高く 47.0%となっている。次いで、「治安が良い（42.0%）」、「日常生活の利便性が高い（飲食・買い物・病院・図書館等）（41.1%）」となっている。

図表 II-17 大事だと思うこと（複数回答）



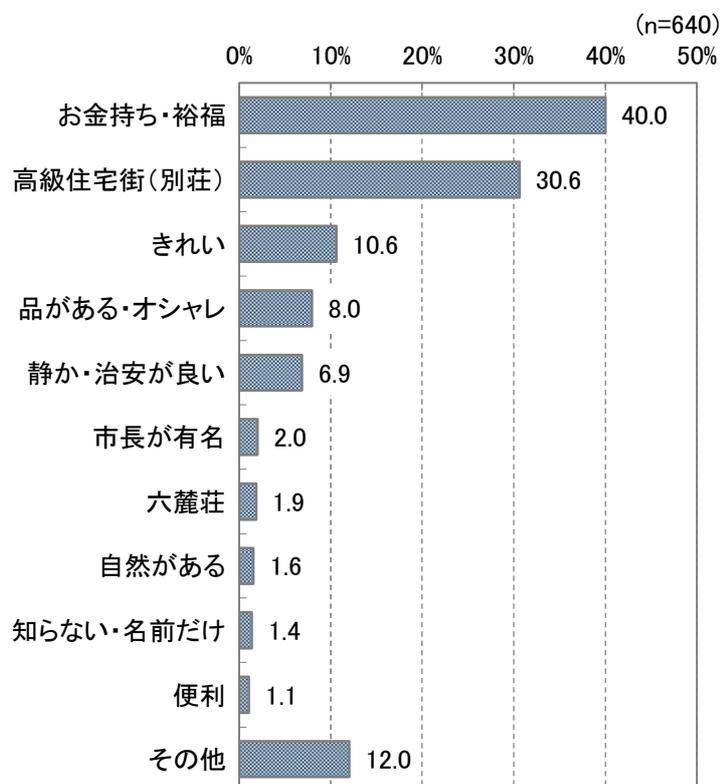
(※) 飲食・買い物・病院・図書館等

## (7) 芦屋市のイメージ

記述内容をカテゴリに分けて集計を行った。各カテゴリの意見を抜粋したものは下記のとおりである。

図表 II-18 芦屋市のイメージ

【ずっと他市に住んでいる人】



<b>「お金持ち・裕福」(256 件)</b>
・ お金持ちの人が住んでいる地域。JR の方が栄えている。
・ 経済的に豊かなイメージ。
・ 裕福なイメージがあり、街も綺麗で住みやすそう。
・ 富裕層の方が多く住まれているイメージ。
<b>「高級住宅街(別荘)」(196 件)</b>
・ 民度が高い。日本でも有数な高級住宅地がある。
・ 高級住宅地。芸能人とかプロスポーツ選手が住んでいる。
・ 住みやすく、高級住宅街が並ぶイメージ。
・ 土地の価格が高そうで、住みにくそう。広い家が多いイメージがある。
<b>「きれい」(68 件)</b>
・ 芦屋市は、丘、川、海、海岸など、自然の美しさがあるととても美しい街です。騒音公害も少なく、3つの駅はすべて近いのでどこへでも行くことができます。芦屋市はとても有名なので、私たちが芦屋市で勉強していると言うと、大阪や尼崎の人たちは驚きます。とても素敵で平和な街です。
・ とてもきれい、美しい場所と思うが、コンビニとスーパーが少ないのでちょっと不便だ。

<ul style="list-style-type: none"> <li>品があって綺麗。だが、芦屋で有名もしくはオススメな物や人、場所を聞かれてもパツと思ひ浮かばない。</li> </ul>
「品がある・オシャレ」(51件)
<ul style="list-style-type: none"> <li>芦屋市はなんとなく「洗練された」まちだと思っています。</li> <li>お洒落な人が多い。</li> <li>お洒落なお店が立ち並んでいて、綺麗なイメージ。</li> <li>品がある、美味しいパン屋さんやお菓子の店がある。</li> </ul>
「静か・治安が良い」(44件)
<ul style="list-style-type: none"> <li>綺麗で治安が良いイメージ。実際に芦屋の花火大会に行ったことがあるが、治安や人が良かった。大会場所の周りの住宅街も整っていて静かで、友人とまた行きたいと思える場所だった。</li> <li>高級住宅地エリアが多い、治安が比較的良い。</li> <li>静かで住宅が多いイメージ。</li> </ul>
「市長が有名」(13件)
<ul style="list-style-type: none"> <li>あまり話題にならない。最近若い市長が誕生したことは、ニュースで話題になっていたため、知っているが、それ以外は高級住宅街が立ち並んでいるというイメージぐらいしかない。</li> <li>市長が若く、子育て政策に力を入れている。</li> </ul>
「六麓荘」(12件)
<ul style="list-style-type: none"> <li>六麓荘のイメージが強くあり、最近では芦屋市長の話題など綺麗な街というイメージがあった。</li> <li>ハイソなイメージ。六麓荘や奥池町などが印象的です。</li> </ul>
「自然がある」(10件)
<ul style="list-style-type: none"> <li>海が近い。</li> <li>自然豊か、穏やかなイメージ。</li> </ul>
「知らない・名前だけ」(9件)
<ul style="list-style-type: none"> <li>名前だけは聞いたことがあった。</li> </ul>
「便利」(7件)
<ul style="list-style-type: none"> <li>街が綺麗、交通の便が良い。</li> <li>大阪にも神戸にも近くて交通の便が良い。</li> </ul>
「その他」(77件)
<ul style="list-style-type: none"> <li>運転のマナーが悪い。</li> <li>あまり商業施設がない。公共交通機関がイマイチで北の方に行きづらいイメージ。</li> <li>ご年配の方が住んでいる所が多い。</li> <li>子どもや大人が関わりやすい楽しめるイベントを良くしているイメージがあります 芦屋大学ではボランティア部の方々がそういったイベントに参加していることを知っています そのようなイベントで市長さんが来ているイメージもあります。</li> <li>歴史のある建物が多いイメージ。</li> </ul>

### 【ずっと芦屋市に住んでいる人】

「町がきれい、落ち着いている(住環境が良い)」(10件)
・ 夜遅くまであいているお店がない。清潔で、落ち着いている。
・ 自然が豊富で街中にもみどりがたくさんある、カジノやパチンコ屋がないこと、景観がいいこと、治安がいいなど。
「治安が良い」(4件)
・ 景観や治安が良い 住民が市民としてのアイデンティティを持っている。
・ 治安が良くて街が綺麗。品行方正。
「お金持ちが多い」(2件)
・ お金持ちが多い。
「その他」(1件)
・ 飲食店が少ない、住宅が多すぎる。

### 【芦屋に居たことがあるが、現在他市に住んでいる人】

「町がきれい」(3件)
・ 芦屋市は、街は綺麗だけど、高槻市の方が飲食店が多い。
・ 芦屋市は景色がいい。
「お金持ちが多い」(3件)
・ 芦屋市はお金持ちの人が多いイメージ。
「その他」(6件)
・ 夜は暗いイメージ。
・ 暮らしの手段が充実している。

### 【他市から転入してきて、現在芦屋市に住んでいる人】

「町がきれい、静か、住みやすい」(9件)
・ 思っていた通りの静かでのどかな場所。
・ 芦屋市は金持ちの街だと思っていたが思ったより普通の人でも住みやすい街だった。
「お金持ちが多い」(8件)
・ 芦屋市はお金持ちが住んでいるという印象があったが実際もそうだった。
・ もともと芦屋市はお金持ちの街で住みにくいのかなと思っていたが逆にすみやすかった。街が綺麗など。
「イメージは変わってない」(3件)
・ イメージ通り。
「その他」(6件)
・ 飲食店はあるけど、遊ぶ場所がないと思った。
・ 治安があまり良くないと思った。

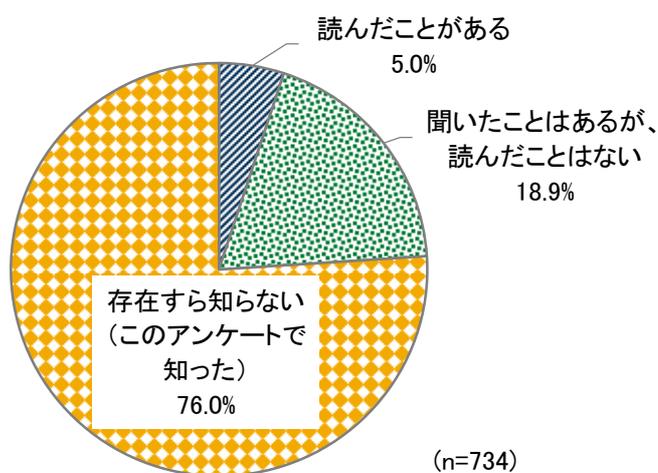
### 3. 総合計画についての質問

#### (1) 総合計画の認知度

住んでいるまちの「総合計画」の認知度は、「存在すら知らない（このアンケートで知った）」の割合が最も高く 76.0%となっている。次いで、「聞いたことはあるが、読んだことはない（18.9%）」、「読んだことがある（5.0%）」となっている。

今の住まい別にみると、「尼崎市」において「聞いたことはあるが、読んだことはない」の割合が全体よりもやや高くなっている。

図表 II-19 総合計画の認知度



図表 II-20 総合計画の認知度（今の住まい別）

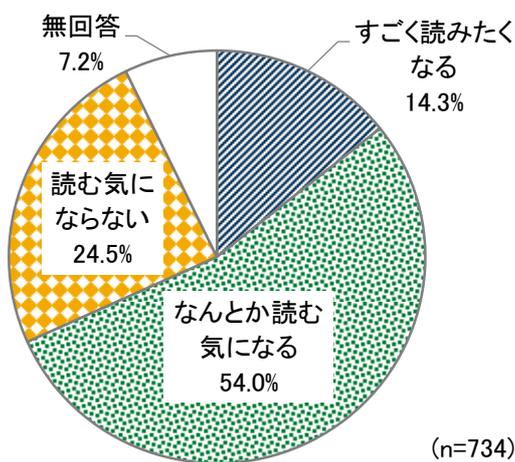
（上段：実数、下段：％）

	調査数	読んだことがある	聞いたことはあるが、読んだことはない	存在すら知らない（このアンケートで知った）	
全体	734	37	139	558	
	100.0	5.0	18.9	76.0	
今の住まい	西宮市	178	5	29	144
		100.0	2.8	16.3	80.9
	神戸市	128	8	27	93
		100.0	6.3	21.1	72.7
	大阪市	87	6	19	62
		100.0	6.9	21.8	71.3
芦屋市	40	3	8	29	
	100.0	7.5	20.0	72.5	
尼崎市	37	1	9	27	
	100.0	2.7	24.3	73.0	

## (2) 芦屋市の「総合計画」(概要版)の表現について

芦屋市の「総合計画」(概要版)を読んだ率直な感想(表現について)としては、「なんとか読む気になる」の割合が最も高く54.0%となっている。次いで、「読む気にならない(24.5%)」、「すごく読みたくなる(14.3%)」、「読みたくなる(14.3%)」となっている。

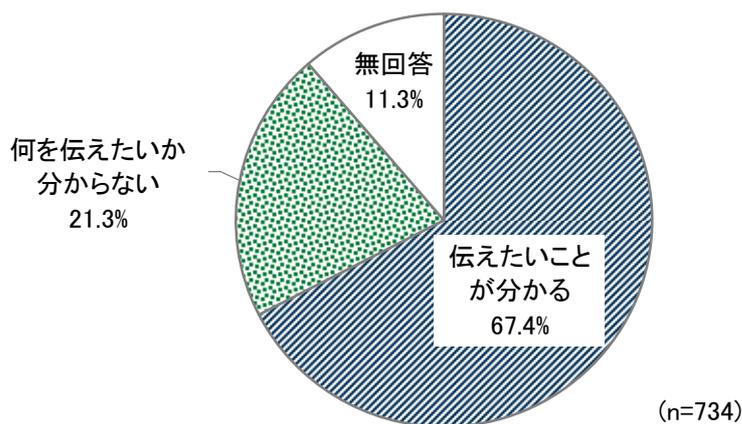
図表 II-2 1 概要版の表現について



## (3) 芦屋市の「総合計画」(概要版)の内容把握について

芦屋市の「総合計画」(概要版)を読んだ率直な感想(内容把握について)としては、「伝えたいことが分かる」の割合が67.4%、「何を伝えたいか分からない」の割合が21.3%となっている。

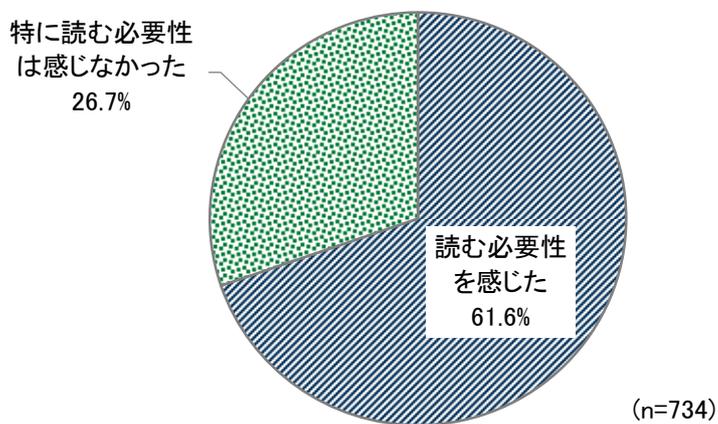
図表 II-2 2 概要版の内容把握について



#### (4) 芦屋市の「総合計画」(概要版)を読む必要性について

芦屋市の「総合計画」(概要版)を読んだ率直な感想(読む必要性について)としては、「読む必要性を感じた」の割合が61.6%、「特に読む必要性は感じなかった」の割合が26.7%となっている。

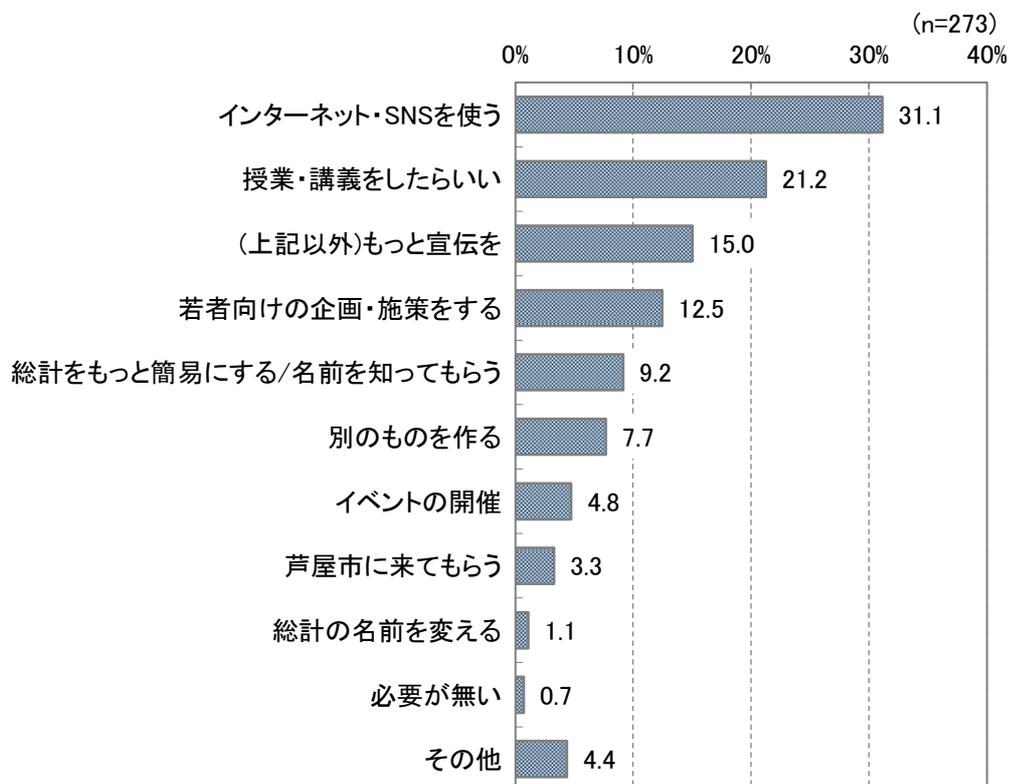
図表 II-23 読む必要性について



## (5) どうすれば総合計画が身近なものになるか

記述内容をカテゴリに分けて集計を行った。各カテゴリの意見を抜粋したものは下記のとおりである。  
「わからない（なし、思わない）」といった内容の回答は 20 件あった。

図表 II-24 どうすれば総合計画が身近なものになるか



「インターネット・SNS を使う」(85 件)
・市の情報誌や駅でのポスターや SNS など、多くの人が目を通す場所に案内を掲示する。
・ソーシャルメディアの活用:若者がよく利用する Instagram、TikTok、YouTube などのプラットフォームを使って、分かりやすく短い動画や画像を用いて計画内容を伝える。
・芦屋市に住んでないと興味は湧いてこないと思いますが、若い人が親しみやすい SNS などを活用し、アニメのようにして説明してみるのもいいかと思います。
・そもそも総合計画を知らない人も多いと思うので若い人たちの目に触れやすい SNS の活用をすることで身近なものになると思う。
「授業・講義をしたらいい」(58 件)
・大学の授業に取り入れる。芦屋市の小・中学校における総合や探究の時間に、市政について触れてみる(選挙の模擬投票のような形で)機会を設ける。
・やはり小学校などの授業で用いる必要があると思う。中学生以上になるとみなくてよさそうと勝手に解釈し見なかつたりする。だからこそ、何にでも関心をもつ小学生の時から知る機会があればいいなと思った。また総合計画のサイトは文字が多すぎるため、もっと見やすいデザインにはできないのかなと思った。

<ul style="list-style-type: none"> <li>・ SNS の広告やチラシは無視することが多いので、御手数ですが、大学の授業などで案内してくれた方が目に入りやすいと思います。</li> </ul>
<p>「(上記以外)もっと宣伝を」(41 件)</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 若いインフルエンサーや芸人などがプロモーションする。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ パンフレットとして置いていてもわざわざ読もうと思わないし、家に送られてきたりしても読まないの、市内でポスターとして掲示したり、SNS で広めることが効果的だと思います。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「総合計画」という言葉に厳格さをイメージしてしまうので、概要版のような読みやすい冊子があることをアピールし、冊子を大学など若い人の目の届くところに置いてみる。</li> </ul>
<p>「若者向けの企画・施策をする」(34 件)</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 策定までの過程で、実際に学生などを会議に参加させ、市をよくするための意見を聞く機会を設ける。同世代の人が策定に関わっていると知ったら、興味を持ちやすくなるのではないか。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 雇用や賃金に関わる面をアピールすること 若者は女性差別などジェンダー関連の問題への関心が高いので、それらについての取組や目標に言及すること。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ お得な情報などを載せていると関心を持つ若者は多いと思います。無料の体験や学生割引券などの情報と一緒に伝えたいことを大きく書くと伝わりやすいのかなと思いました。</li> </ul>
<p>「総計をもっと簡易にする/名前を知ってもらう」(25 件)</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 総合計画と書くと難しそうに興味をそそられない。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ まるで教科書のように感じるの、地域の写真など興味を引くものを入れたほうが良いと感じた。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 文字が多いと見る気が起きないので、若者が見たくなるような表紙や色やイラストがあるものにしたり、簡単に砕いた内容にすればいいと思う。</li> </ul>
<p>「別のものを作る」(21 件)</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 総合計画が実践されることで若者に得られるメリットにフォーカスして構成したページを作る。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 今の私たちの年代で、この量を読もうと思う人は少数派だと思いました。30 秒程度の動画にしてざっくりと分かりやすく伝えろとか、一回で全部ではなくて、第一部 30 秒 第二部 30 秒のように、小出しの方が見やすいし、内容が入って来やすい。特にみんなが興味のある項目が明確に分かりやすくなると思いました。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ どのようなことをしているのか超簡略化して子どもたちや学生に教え、ゲーム感覚で似たようなことを疑似体験してもらおう。</li> </ul>
<p>「イベントの開催」(13 件)</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ SNS を活用した情報発信、若者向けイベントやワークショップの開催、学校や大学との連携などです。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 若い人たちが興味を持つようなことを発信したり、イベントを開催する。</li> </ul>
<p>「芦屋市に来てもらう」(9 件)</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 遊べる施設などを増やし芦屋市をまず知ってもらってから計画などを見てもらう方が良いと感じた。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新しい商業施設や心躍るイベントなどが開催されているとそれをきっかけに近づきやすくなる。</li> </ul>

「総計の名前を変える」(3件)
・ 名前が堅苦しいので、もう少しフランクなものにする。
・ 「総合計画」という文字だと興味を集めにくいので、柔らかい表現が必要だと思う。
「必要が無い」(2件)
・ 必要じゃない。
「その他」(12件)
・ 知る機会がないことが大きな原因だと思う。
・ SDGsを考えるのもありだが、まずは本当に身近な学校施設の改革(老朽化の建物の工事など)など、子どもの教育面や施設の充実化を図ればよいと感じた。
・ 住む時に説明をする、集会を開くなど。

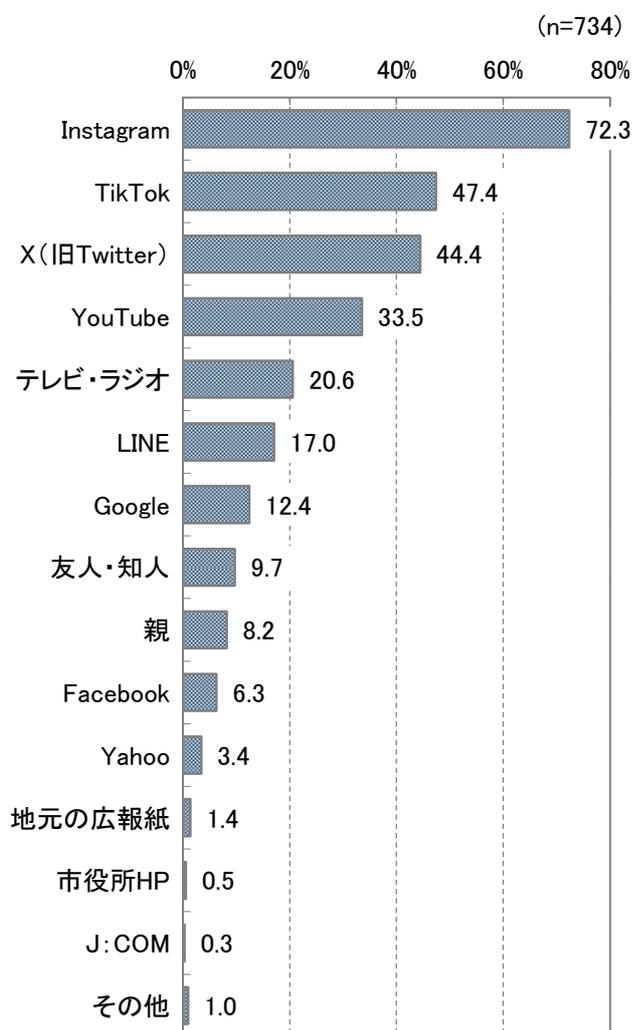
## 4. 回答者についての質問

### (1) 情報入手先

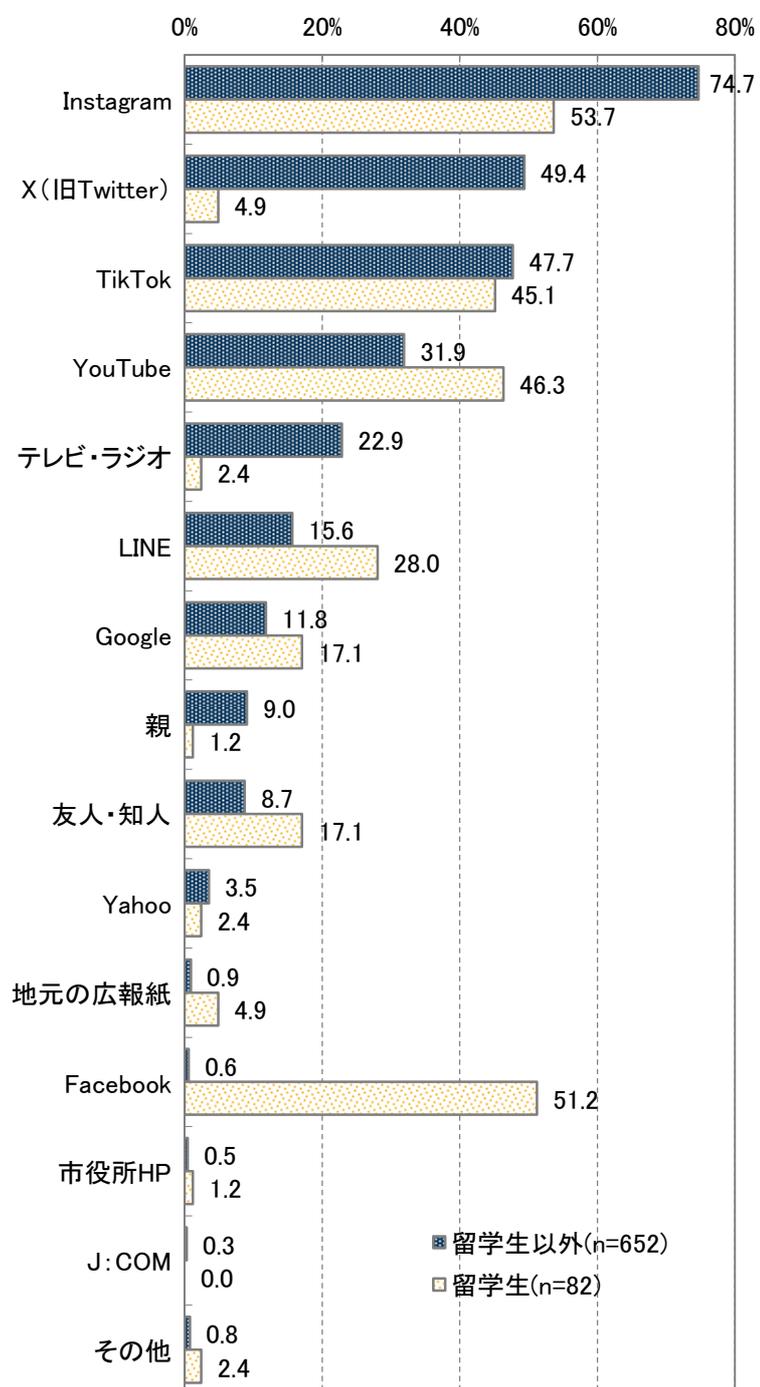
主な情報の入手先は、「Instagram」の割合が最も高く 72.3%となっている。次いで、「TikTok (47.4%)」、「X (旧 Twitter) (44.4%)」となっている。

留学生以外・留学生別にみると、留学生では「X (旧 Twitter)」「Instagram」「テレビ・ラジオ」の割合が全体よりも低くなっている一方で、「Facebook」「YouTube」「LINE」の割合が全体よりも高くなっている。

図表 II-25 情報入手先



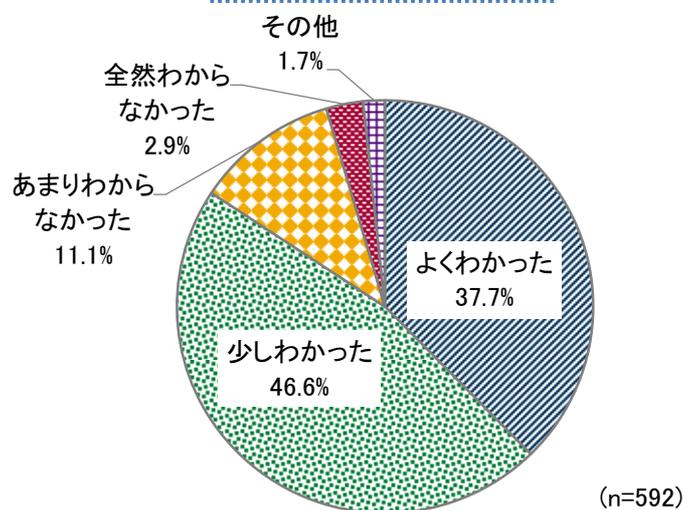
図表 II-26 情報入手先（留学生以外・留学生別）



## (2) 授業の感想

授業を受けてみての感想は、「少しわかった」の割合が最も高く 46.6%となっている。次いで、「よくわかった（37.7%）」、「あまりわからなかった（11.1%）」となっている。

図表 II-27 授業の感想

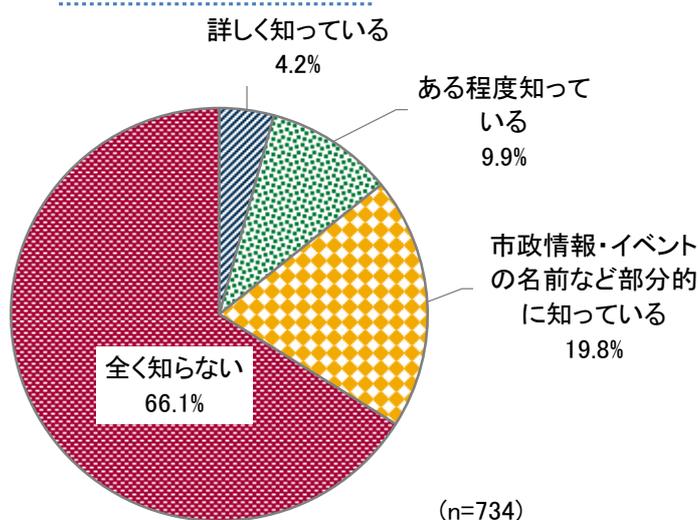


### (3) 市政情報

市政情報や芦屋市が実施するイベントなどの情報については、「全く知らない」の割合が最も高く66.1%となっている。次いで、「市政情報・イベントの名前など部分的に知っている（19.8%）」、「ある程度知っている（9.9%）」となっている。

今の住まい別にみると、「芦屋市」「尼崎市」では、「市政情報・イベントの名前などを部分的に知っている」の割合が全体よりも高くなっている。また、「芦屋市」では「全く知らない」の割合が全体よりも低い一方で、「西宮市」では「全く知らない」の割合が全体よりもやや高くなっている。

図表 II-28 市政情報



図表 II-29 市政情報（今の住まい別）

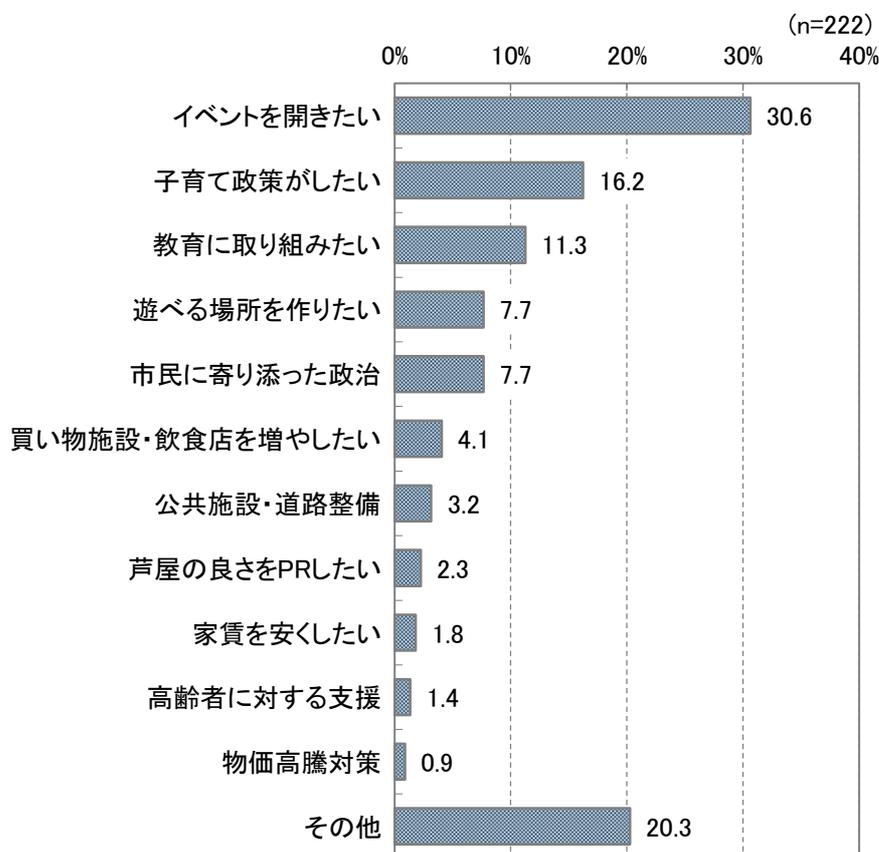
（上段：実数、下段：％）

	調査数	詳しく知っている	ある程度知っている	市の市政情報・イベントの名前など部分的に知っている	全く知らない	
全体	734	31	73	145	485	
	100.0	4.2	9.9	19.8	66.1	
今の住まい	西宮市	178	4	17	30	127
		100.0	2.2	9.6	16.9	71.3
	神戸市	128	10	19	27	72
		100.0	7.8	14.8	21.1	56.3
	大阪市	87	10	13	9	55
		100.0	11.5	14.9	10.3	63.2
芦屋市	40	3	5	13	19	
	100.0	7.5	12.5	32.5	47.5	
尼崎市	37	0	1	12	24	
	100.0	0.0	2.7	32.4	64.9	

#### (4) 市長だったらやってみたいこと、取り組んでみたいことなど

記述内容をカテゴリに分けて集計を行った。各カテゴリの意見を抜粋したものは下記のとおりである。

図表 II-30 市長だったらやってみたいこと、取り組んでみたいことなど



「イベントを開きたい」(68 件)
・市の学校や教育施設とタッグを組んだイベントを企画してみたい。そこで生まれたアイデアを市長として実現のサポートをしたい。
・地域住民以外にも、他の市民たちが憩いの場となるようなイベントをする 例えば、夜には芦屋地域のお店などが夜店を出店して、神戸のナイトピクニックみたいなものを催すなど。
・地元をもっと住みやすいまちにするために、治安を良くするための取組や、イベントなどを通じて市民がつながれるような活動をしてみたい。
・街の人たちが気軽に参加できるような季節のイベントの開催。
「子育て政策がしたい」(36 件)
・子育て支援に特化した市を作りたいです。子どもが賑やかだとお年寄りの方々も笑顔が多く、活性化された地域になると思うからです。
・学生児童、子育て世代など、これから生きていく人のためになるようなことを考え、積極的に行動を起こしたい。

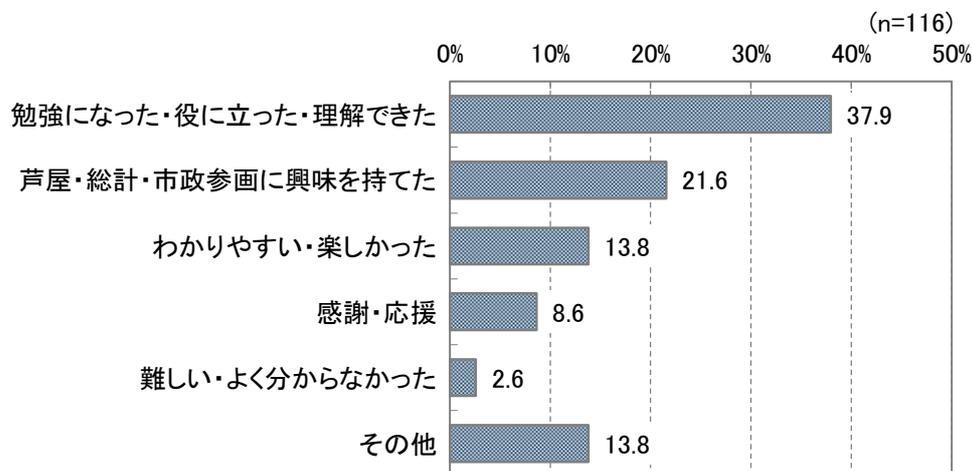
<ul style="list-style-type: none"> <li>・子育て支援 様々な年代の市民と話をする機会を頻繁に作り、話を聞く。その場で挙げた要望などがあれば、実際に実現出来るか可能性を検討する。そして実現したことについて、しっかりと実現したことを報告する。</li> </ul>
「教育に取り組みたい」(25 件)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・大学まで授業料無料にしたい。給食も無料にしたい。</li> <li>・海外大学進学を支援する組織を作る。奨学金を作る。海外へ長期休みなどに、行き、学んだり、姉妹都市で交流する機会を作る。</li> <li>・税金や教育費の負担を減らせないかやってみよう。若者が来なくなる施設を増やしたい。</li> </ul>
「遊べる場所を作りたい」(17 件)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・遊園地を作る。</li> <li>・市が所有している公園や娯楽施設の運営に力を入れたい(せっかく敷地があるのに利用者が少ない気がする)。</li> <li>・娯楽の施設をもう少し増やす。</li> </ul>
「市民に寄り添った政治」(17 件)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の方の声を聞き、誠実に取り組む。</li> <li>・市民にとって住みやすい政策を考える。</li> <li>・市民が生活面で不安な点や、生活面で問題点を調べ、解決策を探ること。</li> </ul>
「買い物施設・飲食店を増やしたい」(9 件)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・大学の周りにコンビニなどをもっと増やしたり、駅前だけに施設を整えるだけでなく、駅近く以外にも施設を整えると生徒も増えるし芦屋市のことをもっと知ってくれるのではないかと考えた。</li> <li>・若者が来るような飲食店をつくる。</li> <li>・商店街をおしゃれ、賑やかにしたい。</li> </ul>
「公共施設・道路整備」(7 件)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業料無償化、バリアフリー化、公共施設の整備、災害対策。</li> <li>・学生・若者世代が積極的に活動する場所があるような芦屋市をつくり活気づけたい(うちぶんのよう公共施設を刷新する、各所公園の整備)。</li> <li>・交通の便をよくしたい。</li> </ul>
「芦屋の良さを PR したい」(5 件)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・芦屋のいいところを宣伝する。</li> <li>・街を知らない人にも魅力的に思ってもらえるような宣伝をしたい。</li> </ul>
「家賃を安くしたい」(4 件)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・大学生への住宅支援。</li> <li>・賃貸物件の家賃引き下げ。</li> </ul>
「高齢者に対する支援」(3 件)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・自然を活かした政策、人口減少や少子高齢化の問題が上がっている、子どもがいる人への手当や高齢の方への支援などを多くすること、介護などに負担がかからないような支援をする。</li> </ul>

「物価高騰対策」(2件)
・日本人と外国人のため安く生活できるようにします。
「その他」(45件)
・芦屋市に住んでいる層が高齢者の割合が多い。静かで街並みも綺麗でいいことではあるが、もっと若者にフォーカスした街づくりをする。街全体が盛り上がるような何か。
・実際、芦屋は芦屋で他にない良さがあると思うので、無理に規制緩和して街の景観などを損なわせるのも勿体なく感じます。とはいえ、人口の問題などは抱えてるので、せめて今いる人たちが出ていかないような政策は必要だと感じる。
・市民が、同じ趣味を持つ人と集まるコミュニティをつくりたい。
・支援が必要な方が、適切な支援を受けられる社会にしたい。

## (5) 授業についての感想や意見

記述内容をカテゴリに分けて集計を行った。各カテゴリの意見を抜粋したものは下記のとおりである。

図表 II-3 1 感想や意見



「勉強になった・役に立った・理解できた」(44 件)
・ 自分は初めて知る事がほとんどでしたが、勉強になりました。
・ 芦屋市の取組や環境について、非常に魅力を感じました。授業を通じて地域の特性や文化に触れられたことが印象的でした。特に、地域とのつながりやコミュニティの大切さを再認識しました。今後もこのような学びの機会が増えることを期待しています。
・ 芦屋市について、ほとんど名前しか知らなかったのですが、どのような取組をされているのか少しわかりました。また、公務員の仕事についても、皆さんが目標を持って仕事に取り組んでおられることがわかり、イメージが変わりました。ありがとうございました。
「芦屋・総計・市政参画に興味を持てた」(25 件)
・ 総合計画についてあまり興味を持ったことがなかったですが少し興味を持てた。
・ 総合計画や市政参画について知る機会になって良かったです。自分の住む市についても調べてみたいと思いました。
・ 市政や公務員の仕事に対して難しそう、大変そうというイメージでしたが、実際に働いてらっしゃる方のお話を聞くと、楽しい面もたくさんあるんだなと知れました。他の市のことは分かりませんが、芦屋市だったら就職したいと思いました。今日はとても良い機会を設けていただきありがとうございました！
「わかりやすい・楽しかった」(16 件)
・ すごく分かりやすく良かったですと思います。自分にもできることがあったらいいなと思いました。
・ お話が面白く、理解しやすかったので公務員についての堅苦しいイメージが少しなくなりました。
・ 最新のアプリでとてもワクワクしたしみんなの意見が知れて楽しかった。

「感謝・応援」(10件)
・ 若者に意見を求めてくださった行動が嬉しかった。
・ 職員の方が想像していたよりも柔らかい雰囲気の方たちでお話も面白く勉強になりました。芦屋市だけではなく公務員のお話も聞くことができ有意義な時間を過ごすことができました。ありがとうございました。
・ 芦屋市について詳しく知ることができました。いい機会になりました。ありがとうございました。
「難しい・よく分からなかった」(3件)
・ 難しかった。
・ よく分からなかった。
「その他」(16件)
・ まだ学生の間は税金をたくさん払うことはあまりないので、市に対してそこまで悪い印象は持っていません。学生の中に税金がどのように使われているか学校などで学ぶ機会があれば不満を持つことも減るのではないかと思います。
・ もっと生活しやすい環境にしたい(交通、スーパーなど)。

## III. 資料編

### 1. 当日の様子

#### (1) 芦屋大学

- 9月25日(水)

2限 12:10開始【1年生講義】(うち、13:10~13:40【後半30分】)

3限 13:50開始【2年生講義】(うち、13:50~14:20【前半30分】)

- 10月4日(金)

3限 13:50開始【3年生ゼミ】(うち、14:50~15:20【後半30分】)

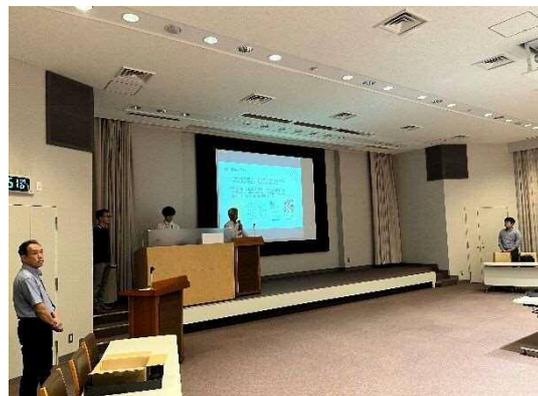
4限 15:30開始【4年生ゼミ】(うち、15:30~16:00【前半30分】)



- 10月7日(月)

3限 13:50開始【3年生ゼミ】(うち、14:50~15:20【後半30分】)

4限 15:30開始【4年生ゼミ】(うち、15:30~16:00【前半30分】)



## (2) 武庫川女子大学

- 9月26日(木)

14:50~15:20 心理・社会福祉学部 増田准教授の講義内で実施



- 10月16日(水)

12:10~12:15 (経営学部・1年生全員対象)

- 10月23日(水)

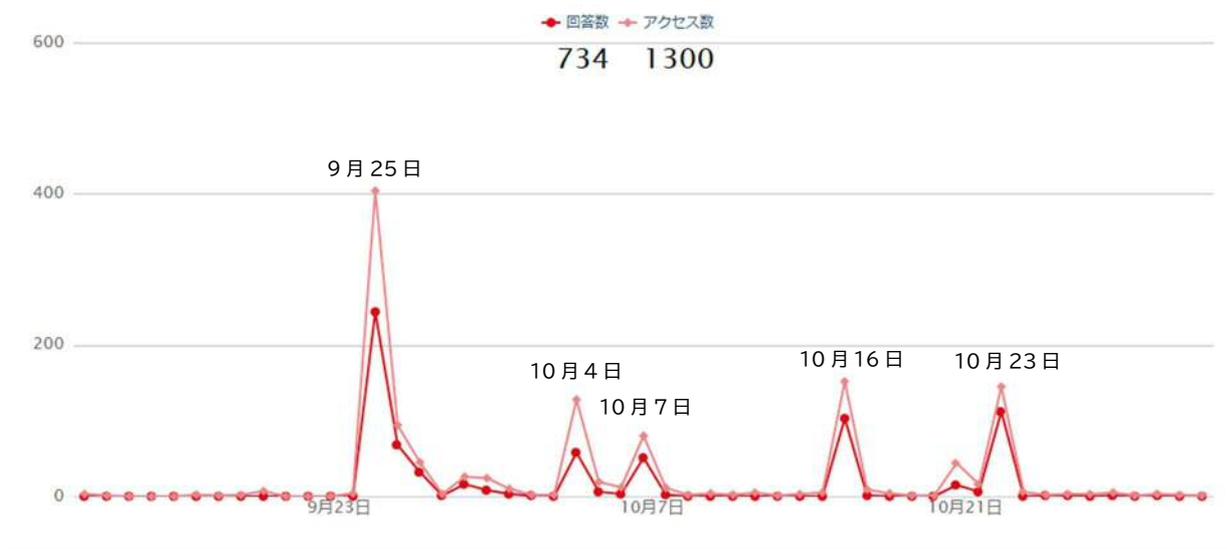
10:45~12:15 生活環境学部 水野准教授の講義内で実施



## 2. 回答数の推移

アンケート実施期間における回答数の推移は以下のグラフの通りであった。

図表 III-1 実施期間における回答数の推移



### 3. 大学生と市長とのお話会の実施

アンケート回答者の中から、希望があった方を対象として、2024年12月26日に市長とのお話会を開催した。

図表 III-2 大学生と市長とのお話会の様子



## 4. アンケート調査票

---

### (1) 留学生以外向け

- 質問1 あなたの通っている大学名を教えてください。
1. 武庫川女子大学
  2. 神戸女学院大学
  3. 芦屋大学
  4. 大阪大学
  5. 神戸大学
  6. 関西大学
  7. その他
- 質問2 あなたの学年を教えてください。
1. 大学1年生
  2. 大学2年生
  3. 大学3年生
  4. 大学4年生
- 質問3 あなたの性別を教えてください。
1. 女性
  2. 男性
  3. 答えたくない
- 質問4-1 あなたが現在のお住まいの都道府県を教えてください。  
47都道府県から選択
- 質問4-2 あなたが現在のお住まいの市町村を教えてください。  
市町村【       】
- 質問5-1 あなたがこれまで一番長くお住いの場所（都道府県）を教えてください。  
47都道府県から選択
- 質問5-2 あなたがこれまで一番長くお住いの場所（市町村）を教えてください。  
市町村【       】
- 質問6 まずは、当てはまるものを選択してください。
1. 他市にずっとお住まいの方
  2. 芦屋市にずっとお住まいの方
  3. 芦屋市に居たことがあるが、現在他市にお住まいの方
  4. 他市から現在芦屋市に引っ越してきた方
- 質問7-1 （ずっと、他市にいる方にお伺いします）芦屋市のイメージを教えてください。
1. 芦屋市を知らなかった
  2. 名前だけを知っている

質問7-2 (ずっと、他市にいる方にお伺いします) 芦屋市のイメージを教えてください。  
芦屋市のイメージ【 】

質問8-1 (ずっと芦屋市にいる方にお伺いします) 芦屋市のイメージを教えてください。  
芦屋のアピールポイント【 】

質問8-2 (芦屋に居たことがあるが、現在他市の方にお伺いします) 芦屋市のイメージを教えてください。  
例：芦屋市は、●●●であったが、▲▲市の方が、○○○だった【 】

質問8-3 (他市から現在芦屋市に引っ越してきた方にお伺いします) イメージが変わったところがありますか。  
イメージが変わったところがあればその内容を教えてください。  
例：芦屋市は、●●●であったが、▲▲市の方が、○○○だった【 】

質問9-1 芦屋市に住んでみたいですか。  
(※「他市にずっとお住まいの方」)

1. 住んでみたい
2. 住んでみたくない
3. わからない

質問9-2 将来、芦屋市に住み続けたいですか。  
(※「芦屋市にずっとお住まいの方」もしくは「他市から現在芦屋市に引っ越してきた方」)

1. 住み続けたい
2. 住み続けたくない
3. わからない

質問9-3 芦屋市に戻りたいですか。  
(※「芦屋市に居たことがあるが、現在他市にお住まいの方」)

1. 戻りたい
2. 戻りたくない
3. わからない

質問10 前問に回答した主な理由を率直に教えてください。(1つ選択)  
(※「住んでみたくない」「住み続けたくない」「戻りたくない」もしくは「わからない」)

1. 生まれ育った場所でないから
2. 希望する進学先や就職先がないから
3. まち自体に魅力がないから
4. 交通など生活の利便性がよくないから
5. 自分が活躍できる機会や場所がないから
6. 閉鎖的だから
7. 娯楽が少ないから
8. よく知らないから
9. その他【 】

質問11 将来、芦屋市を住む選択肢とするために、あなたが大事だと思うことは何ですか。  
主なものを3つ選択してください。

1. 職場に近いなど交通が便利
2. 家賃が安い
3. 日常生活の利便性が高い（飲食・買い物・病院・図書館等）
4. 自然環境が豊か
5. まちなみが美しい
6. 実家に帰る際に便利
7. 災害に強い
8. 治安が良い
9. 子育て施設・支援策がある
10. 教育環境が充実している
11. 福祉サービスが充実
12. 地域イメージが良い
13. 働く場所の豊富さ
14. 娯楽の豊富さ
15. まちのにぎわい
16. その他【       】

質問12 今お住まいのまちの「総合計画」を知っていますか。

1. 読んだことがある
2. 聞いたことはあるが、読んだことはない
3. 存在すら知らない（このアンケートで知った）

質問13-1 芦屋市の「総合計画」（概要版）を（ざっと読んでいただいて）率直な感想を教えてください。  
（授業を受けておられない方の回答は任意です）表現について

1. すごく読みたくなる
2. なんとか読む気になる
3. 読む気にならない

質問13-2 芦屋市の「総合計画」（概要版）を（ざっと読んでいただいて）率直な感想を教えてください。  
（授業を受けておられない方の回答は任意です）内容把握について

1. 伝えたいことが分かる
2. 何を伝えたいか分からない

質問13-3 芦屋市の「総合計画」（概要版）を（ざっと読んでいただいて）率直な感想を教えてください。  
（授業を受けておられない方の回答は任意です）読む必要性について

1. 読む必要性を感じた
2. 特に読む必要性は感じなかった

質問14 どういうことをすれば、若い人たちに総合計画がもっと身近なものになると思いますか。  
（授業を受けておられない方の回答は任意です）

【       】

質問15 あなたの主な情報の入手先を教えてください。（主な3つを選択）

1. X (旧Twitter)
2. Instagram
3. TikTok
4. テレビ・ラジオ
5. YouTube
6. Facebook
7. LINE
8. 地元の広報紙
9. 市役所HP
10. J:COM
11. 親
12. 友人・知人
13. Yahoo
14. Google
15. その他【      】

質問16 授業を受けてみての感想を教えてください。（授業を受けた方のみご回答ください）

1. よくわかった
2. 少しわかった
3. あまりわからなかった
4. 全然わからなかった
5. その他【      】

質問17 あなたは、市政情報や芦屋市が実施するイベントなどの情報をどの程度知っていますか。

1. 詳しく知っている
2. ある程度知っている
3. 市政情報・イベントの名前など部分的に知っている
4. 全く知らない

質問18 あなたがもし市長だったら、やってみたいこと、取り組んでみたいことなどを、自由に記載してください。

【      】

質問19 （最後に）その他、授業についての感想や何かご意見があれば教えてください。

【      】

## (2) 留学生向け

質問1 あなたが通っている大学の名前をおしえてください

1. 武庫川女子大学（むこがわじょしだいがく）
2. 神戸女学院大学（こうべじょがくいんだいがく）
3. 芦屋大学（あしやだいがく）
4. 大阪大学（おおさかだいがく）
5. 神戸大学（こうべだいがく）
6. 関西大学（かんさいだいがく）
7. その他（そのた）

質問2 あなたの学年をおしえてください

1. 大学1年生
2. 大学2年生
3. 大学3年生
4. 大学4年生

質問3 あなたの性別をおしえてください。

1. 女性
2. 男性
3. こたえたくない

質問4-1 あなたが今住んでいるところ（都道府県（とどうふけん））はどこですか

47都道府県から選択

質問4-2 あなたが今住んでいるところ（市町村（しちょうそん））はどこですか

市町村（しちょうそん）【      】

質問5-1 あなたが育った場所（海外（かいがい）・都道府県（とどうふけん））はどこですか？

海外+47都道府県から選択

質問5-2 あなたが育った場所はどこですか？

【日本の場合】市町村【      】

【日本でない場合】国名【      】

質問6 あなたに当てはまるものを選んでください

1. 前に芦屋市（あしやし）に住んでいたが今は別の場所に住んでいる
2. 現在芦屋市（あしやし）に住んでいる
3. 芦屋市（あしやし）に住んだことがない

質問7-1 （前に芦屋市に住んでいたが、今は別の場所に住んでいる方にお伺いします）芦屋市と、現在住んでいる市の違いについて教えてください。

例：今住んでいる●●市は○○だが、芦屋市は▽▽だった。【      】

質問7-2 (芦屋市に住んでいる方に聞きます) 住む前に芦屋市に感じていたイメージが、住んでから変わったことはありますか。

例: もともと芦屋市は、●●だと思っていたが、住むと▲▲だった。【       】

質問8-1 (芦屋市に住んだことがない方におききます) 芦屋市のことをしていますか。

1. 芦屋市という名前を知らなかった(アンケートではじめて知った)
2. 芦屋市の名前を知っている

質問8-2 (芦屋市に住んだことがない方におききます) 芦屋市のイメージをお答えください。

例: 芦屋市はなんとなく●●なまちだと思っている【       】

質問9-1 あなたは、芦屋市にまた住みたいですか?

(※「前に芦屋市(あしやし)に住んでいたが今は別の場所に住んでいる」)

1. 住みたい
2. 住みたくない
3. わからない

質問9-2 あなたはこの先もずっと、芦屋市に住み続けたいですか。

(※「現在芦屋市(あしやし)に住んでいる」)

1. 住み続けたい
2. 住み続けたくない
3. わからない

質問9-3 あなたは、芦屋市に住んでみたいですか?

(※「芦屋市(あしやし)に住んだことがない」)

1. 住んでみたい
2. 住んでみたくない
3. わからない

質問10 そう回答した理由を率直に教えて下さい。

(※「住み続けたくない」「住みたくない」「住んでみたくない」もしくは「わからない」)

1. 生まれ育った場所でないから
2. 希望する進学先や就職先がないから
3. まち自体に魅力がないから
4. 交通など生活の利便性がよくないから
5. 自分が活躍できる機会や場所がないから
6. 閉鎖的だから
7. 娯楽が少ないから
8. よく知らないから
9. その他【       】

質問11 将来、芦屋市に住む選択肢とするために、あなたが大事だと思うことは何ですか。  
主なものを3つ選択してください。

1. 職場が近いなど交通が便利
2. 家賃が安い
3. 生活の中で使うお店や病院、図書館などが近くにある
4. 自然がたくさんある
5. まちの景色がきれい
6. 故郷に帰るときに便利
7. 災害に強い
8. 犯罪がすくない
9. 子育てが楽になる制度がある
10. 教育の環境がよい
11. 福祉サービス（welfare services）がよい
12. 地域の印象がよい
13. 働く場所がたくさんある
14. 楽しい場所や・遊ぶ場所がたくさんある
15. まちに活気がある
16. その他【      】

質問12 住んでいるまちの「総合計画」を知っていますか。

1. 読んだことがある
2. 聞いたことはあるが、読んだことはない
3. 存在すら知らない（このアンケートではじめて知った）

質問13-1 芦屋市の「総合計画」（概要版）を（ざっと読んでいただいて）率直な感想を教えてください。  
（授業を受けられた方以外の回答は任意です）表現について

1. なんとか読む気になる
2. 読む気になれない
3. すごく読みたくなる

質問13-2 芦屋市の「総合計画」（概要版）を（ざっと読んでいただいて）率直な感想を教えてください。  
（授業を受けられた方以外の回答は任意です）内容把握について

1. 伝えたいことがわかる
2. 何を伝えたいかわからない

質問13-3 芦屋市の「総合計画」（概要版）を（ざっと読んでいただいて）率直な感想を教えてください。  
（授業を受けられた方以外の回答は任意です）読む必要性について

1. 読む必要性を感じた
2. 特に読む必要性を感じなかった

質問14 芦屋市の総合計画について、どうすれば若い人たちにもっと知ってもらえると思いますか  
【      】

質問15 普段情報をどこで入手しますか（主な3つを選択）

1. X（旧Twitter）
2. Instagram
3. TikTok
4. テレビ・ラジオ
5. YouTube
6. Facebook
7. LINE
8. 地元の広報紙
9. 市役所HP
10. J：COM
11. 親
12. 友人・知人
13. Yahoo
14. Google
15. その他【      】

質問16 授業を受けてみての感想を教えてください。

1. よくわかった
2. 少しわかった
3. あまりわからなかった
4. 全然わからなかった
5. その他【      】

質問17 あなたは、市政情報や芦屋市が実施するイベントなどの情報をどの程度知っていますか。

1. 詳しく知っている
2. ある程度知っている
3. 市政情報・イベントの名前など部分的に知っている
4. 全く知らない

質問18 もし、あなたが市長だったら、やってみたいこと、取り組んでみたいことはありますか。自由に記載してください。

【      】

質問19 最後に、芦屋市に対してや、授業を受けてみての意見や感想があれば教えてください。

ご意見・ご感想【      】